

インドネシア地熱発電所向け蒸気供給設備の受注

JFEエンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岸本純幸）は、インドネシアで開発が進められているパトハ地熱発電所の蒸気供給設備の設計・施工を受注いたしました。

当社が受注した設備は、パトハ地熱発電所1号機^{※注1}における井戸元から発生した蒸気をパイプラインで発電プラントまで輸送するための設備です。

当社は、メインコントラクターである丸紅株式会社より、地熱蒸気を最大限に活用できるパイプライン設計や当社現地法人 PT JFE Engineering Indonesia（ジャカルタ）による現地敷設などの技術力を高く評価され、採用になりました。

当社は、これまでに日本国内18箇所の地熱発電所のうち、9箇所の蒸気生産および輸送設備の設計・施工に携わっています。また現在は、国内の複数の地域で、熱水を利用したバイナリー発電を含む地熱発電の事業化に向けた調査・検討を進めています。

海外においてはインドネシアやケニアの地熱発電所で蒸気パイプライン設備の実績を有しています。

世界最大の地熱資源国であるインドネシアでは、政府が2025年までに地熱発電量を現状の10倍に拡大する方針を打ち出し、多くの地熱発電所建設が計画されています。当社は、引き続き、インドネシアにおける地熱発電プロジェクトへの参画を目指し営業展開を加速してまいります。

注1 インドネシア政府系地熱発電事業者のPT ジオ ディパ エナジー（ジャカルタ）がジャワ島西部に建設する出力約55メガワットの地熱発電所。2014年に運転開始予定。



以上

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

JFEエンジニアリング株式会社 総務部広報室